

令和6年6月24日

保護者様

播磨南小学校長 都倉 聖子

音楽会の内容変更について（お知らせ）

梅雨の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は何かと学校教育にご協力をいただきありがとうございます。

さて、音楽会の内容の変更とその趣旨についてお知らせいたします。ご理解の程よろしくお願いいたします。

新型コロナウイルスの感染症防止の制限がなくなり、昨年度の「南小 Music Day」では久しぶりに「合唱」も復活し、保護者の皆様に練習の成果を聞いていただけたことは、心より嬉しいことでした。また、舞台上で体いっぱい音楽を表現する児童の姿から、行事が子どもを成長させることを改めて実感いたしました。しかし、一方で「練習時間が多く必要で、肝心の音楽の授業で学ぶべき内容がひっ迫された。」「曲数が増え、児童にとって負担感があった。」等の課題が挙げられました。そこで今年度より「授業時数の適正化」を図りつつ「児童の負担を減らし、どの児童も楽しく取り組める音楽会」を目指し、音楽会の演目内容を以下のように変更いたします。

1年・3年・5年	「合唱」と「鍵盤ハーモニカ奏」か「リコーダー奏」
2年・4年・6年	「合奏」と「斉唱」

このように隔年ごとに「合唱」か「合奏」のどちらかに重きを置くこと、そして「鍵盤ハーモニカ奏」「リコーダー奏」「斉唱」は、音楽の普段の授業で学習した曲を演奏することで、練習時間を適正化し、児童の負担感を軽減した音楽会が開催できるのではないかと考えております。しかし、今までの経験上、3年生、5年生の中には、いろいろな楽器を使った「合奏」がないため、がっかりする児童がいるかもしれません。そのためにもこの変更の趣旨を全学年の児童によく理解させた上で、今年度からの音楽会に取り組ませたいと考えております。

また、しばらくの間、名称を「南小 Music Day」としておりましたが、今年度より「音楽会」といたします。

職員一同、児童の音楽会での学びがより深いものになりますよう、目標を持って計画を立て、日々の成長の喜びが感じられるように児童の指導にあたる所存でございます。今までの「南小 Music Day」と同様にご家庭での温かい励ましをよろしくお願いいたします。